

Leaders
in Trusted
Technologies

NISSHA

2025年12月期
第3四半期
決算説明会

2025年11月11日

NISSHA株式会社

代表取締役社長 最高経営責任者
鈴木順也

ハイライト

2025年12月期 第3四半期（1-9月）の実績

● Tailwinds

- 産業資材： 堅調需要が継続、Q3からモビリティ新製品（外装）の量産を開始
- デバイス： 工場集約の効果により減収インパクトを軽減、生産性の改善が進む
- メディカルテクノロジー： 前年比増収、計画比未達
- 医薬品CDMO： 滋賀県製薬（OTC医薬品CDMO、2025年1月買収）が業績貢献、需要は好調

● Headwinds

- 産業資材： モビリティ新製品（外装）の先行費用が利益を圧迫、Q3は追加の量産立ち上げ費用を計上
- デバイス： Q3にゲーム機（旧モデル）、モビリティの需要が急速に減少
- メディカルテクノロジー： Q3は医療機器CDMOで顧客の製品販売が不振、需要停滞

2025年12月期（通期）の見通し

- Q3の実績、Q4の需要動向を踏まえ、利益項目を下方修正
- Q4想定為替レート： 140円/USD

2025年12月期 Q3累計（9カ月）の実績

(百万円)

	2024 Q3累計 実績	2025 Q3累計 実績	前年同期比 (2024 Q3累計比)
売上高	148,402	145,270	▲2.1%
産業資材	55,314	57,074	+3.2%
デバイス	53,380	✓ 43,826	▲17.9%
メディカルテクノロジー	33,638	35,047	+4.2%
その他	6,068	9,322	+53.6%
うち、医薬品	1,337	✓ 5,088	✓ +280.5%
営業利益	5,904	3,508	▲40.6%
営業利益率	4.0%	2.4%	-1.6pt
産業資材	3,894	2,994	▲23.1%
デバイス	2,794	✓ 1,467	▲47.5%
メディカルテクノロジー	1,838	1,834	▲0.2%
その他	▲ 559	✓ 249	黒字化
調整額	▲ 2,063	※1 ▲ 3,038	-
税引前利益	5,314	※2 2,213	▲58.3%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	4,268	505	▲88.2%
為替レート（平均）	¥150/\$	¥147/\$	
為替レート（直前期末→当該期末）	¥142/\$→¥143/\$	¥158/\$→¥149/\$	

※1 為替差損 ▲4.5億円含む ※2 為替差損（金融費用） ▲4.5億円含む

2025年12月期 Q3（3カ月）の実績

（百万円）

	2024 Q3 実績	2025 Q2 実績	2025 Q3 実績	前年同期比 (2024 Q3比)	前四半期比 (2025 Q2比)
売上高	48,740	49,606	48,221	▲1.1%	▲2.8%
産業資材	18,094	18,785	19,504	+7.8%	+3.8%
デバイス	17,106	16,193	14,074	▲17.7%	▲13.1%
メディカルテクノロジー	11,613	11,510	11,588	▲0.2%	+0.7%
その他	1,926	3,117	3,055	+58.6%	▲2.0%
うち、医薬品	445	1,751	1,660	+272.6%	▲5.2%
営業利益	1,638	1,126	949	▲42.1%	▲15.7%
営業利益率	3.4%	2.3%	2.0%	-1.4pt	-0.3pt
産業資材	1,195	※1 1,094	887	▲25.8%	▲18.9%
デバイス	921	232	369	▲59.9%	+58.7%
メディカルテクノロジー	810	597	567	▲30.0%	▲5.0%
その他	▲ 138	※1 147	▲ 42	-	-
調整額	▲ 1,148	▲ 945	※2 ▲ 832	-	-
税引前利益	▲ 693	500	※3 1,120	黒字化	+123.8%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	9	8	484	+5,277.8%	+5,430.2%
為替レート（平均）	¥153/\$	¥145/\$	¥145/\$		
為替レート（直前期末→当該期末）	¥161/\$→¥143/\$	¥150/\$→¥145/\$	¥145/\$→¥149/\$		

産業資材：2025Q3実績、Q4予想

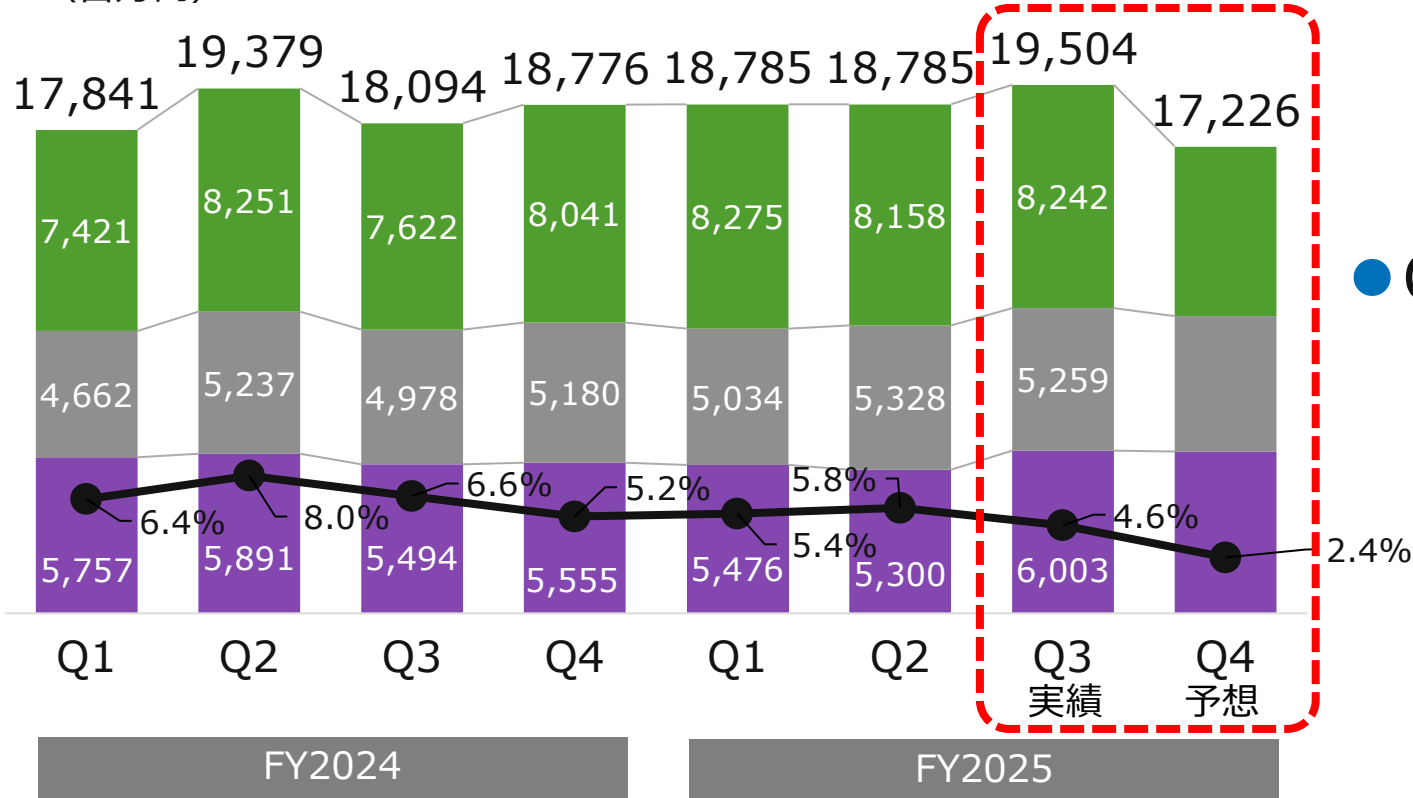
四半期別 売上高・営業利益率

■ サステナブル資材（蒸着紙など） ● 営業利益率

■ 加飾（家電その他）

■ 加飾（モビリティ）

（百万円）



● Q3売上高実績（為替レート：¥145/\$）

- 加飾：モビリティの需要堅調、ドイツで新製品（外装）の量産を開始
- サステナブル資材（蒸着紙）：需要前倒し、円安（ユーロ/円）による増加

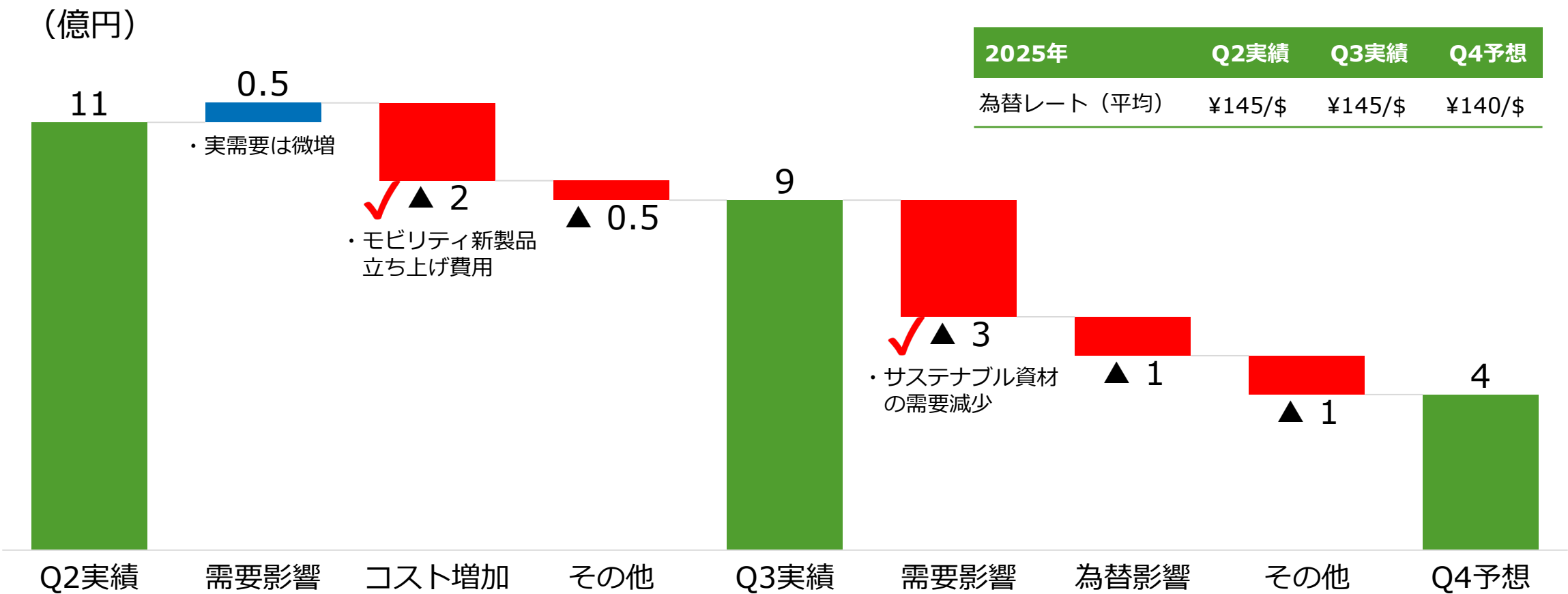
● Q4売上高予想（想定為替レート：¥140/\$）

- 加飾：需要継続
- サステナブル資材（蒸着紙）：需要前倒しの反動減によりQ3比減収、2026年Q1に回復の見通し

※FY2024Q4～FY2025Q2において買収企業のPPA確定による遡及修正を行っています

産業資材： 営業利益 増減益分析

- Q3実績（Q2比）： モビリティ新製品（外装）の量産立ち上げ費用が利益を圧迫
- Q4予想（Q3比）： 需要減少（主にサステナブル資材）により利益減少



産業資材：2026年の展望

売上高

2025年予想
(為替レート：¥146/\$)

743億円

2026年見通し
(為替レート：¥140/\$)

770-800億円

営業利益率

2025年予想
4.6%

2026年見通し

5.0～6.0%

分野

用途

需要
トレンド

加飾

モビリティ
(内装・外装加飾)

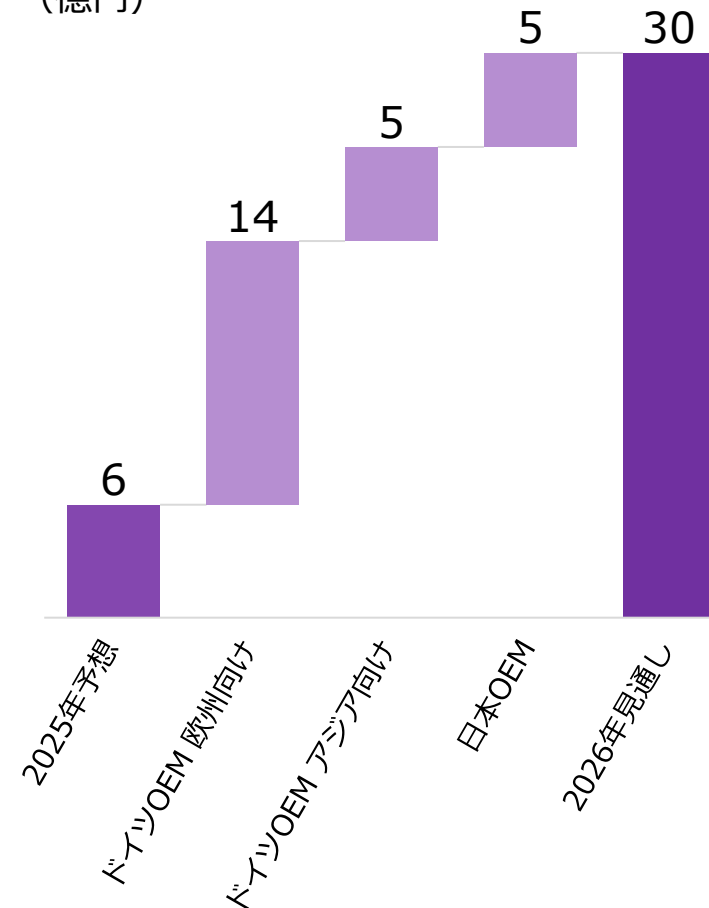
家電・その他

サステナブル資材
(蒸着紙)

飲料・食料品ラベル

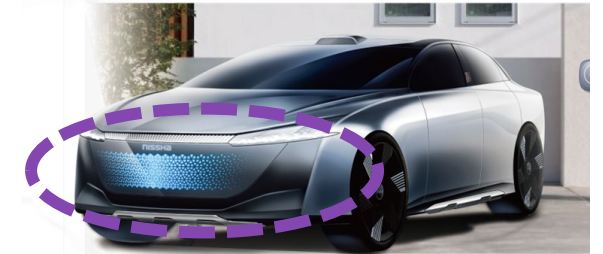
モビリティ新製品（外装） 売上高

(億円)



● ドイツOEM（ヘッドライト）

- 欧州向け：ドイツで量産本格化
- アジア向け：日本で生産開始



● 日本OEM（リアライト）

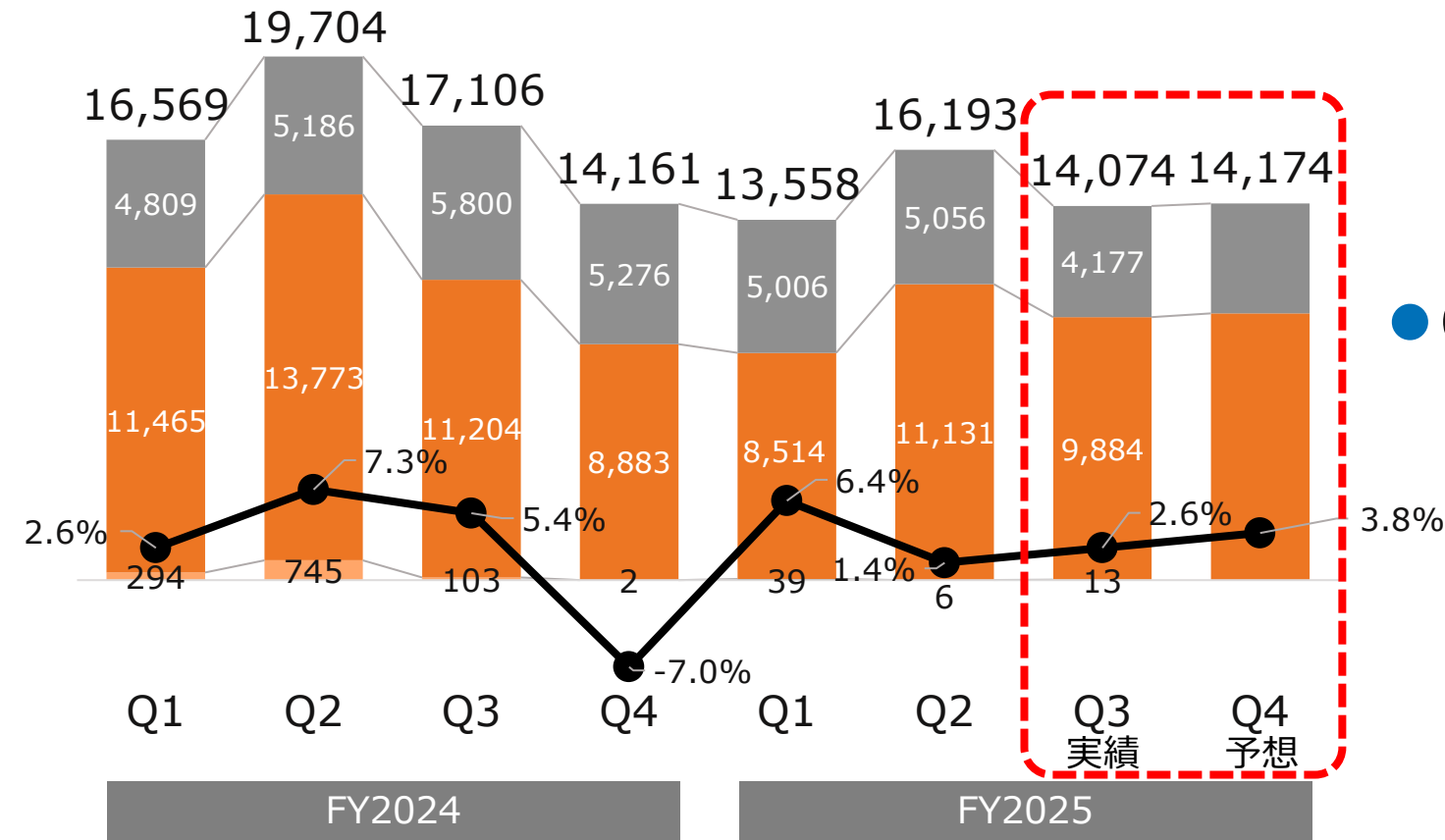
- 生産開始



デバイス：2025Q3実績、Q4予想

四半期別 売上高・営業利益率

■ 業務用端末（物流関連）・モビリティ向け、ガスセンサーなど
 ■ タブレット向け
 ■ スマートフォン向け
 ● 営業利益率
 (百万円)

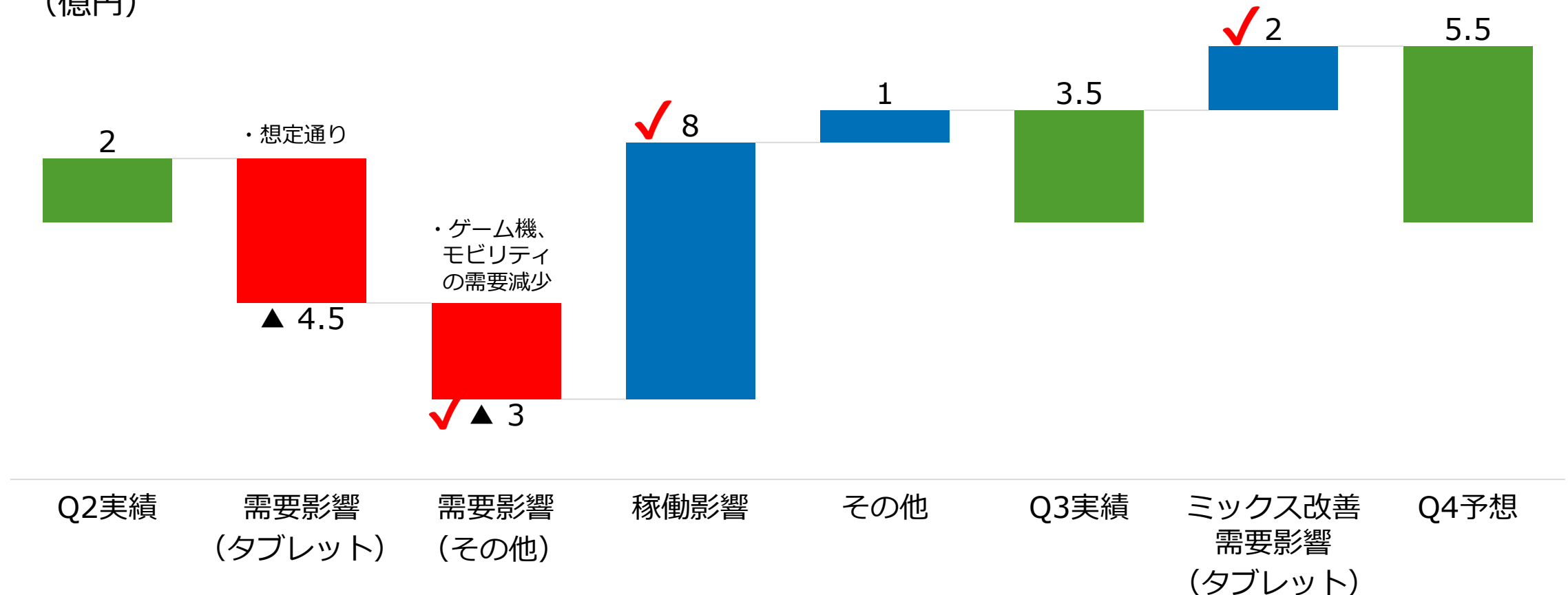


- Q3売上高実績（為替レート：¥145/\$）
 - タブレット：Q2への需要前倒しにより反動減（想定通り）
 - その他：ゲーム機（旧モデル）、モビリティ向けの需要が急減
- Q4売上高予想（想定為替レート：¥140/\$）
 - タブレット：ハイエンドモデルの需要増加（ミックス改善）

デバイス： 営業利益 増減益分析

- Q3実績（Q2比）： 生産稼働が改善も、ゲーム機、モビリティの急速な需要減少が利益を押し下げ
- Q4予想（Q3比）： タブレットのミックス改善により利益増加

(億円)



デバイス：2026年の展望

売上高

2025年予想
(為替レート：¥146/\$)

580億円

2026年見通し
(為替レート：¥140/\$)

500-530億円

営業利益率

2025年予想

3.4%

2026年見通し

4.0～5.0%

分野	用途	需要 トレンド
IT機器	タブレット	
その他	業務用端末（物流関連）・モビリティ、ガスセンサーなど	

タブレット 売上高

(億円)

395

50～80

315～345

2025年予想 需要変動リスク 2026年見通し

● 売上高

- 製品特有の変動リスクを織り込み

● 収益性改善

- 生産エリアの一層の縮小による固定費の圧縮

メディカルテクノロジー：2025Q3実績、Q4予想

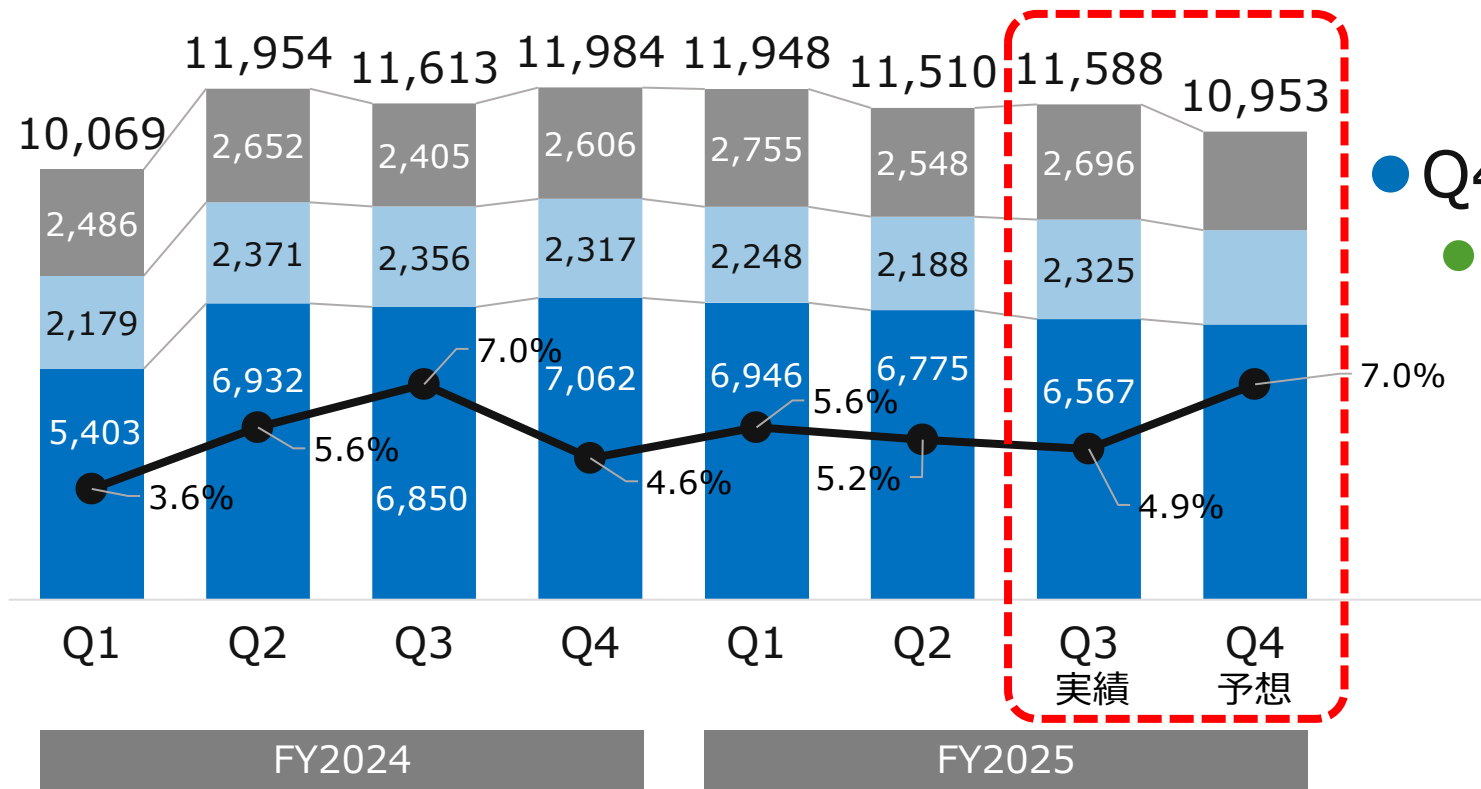
四半期別 売上高・営業利益率

■ ビジネスメディア ● 営業利益率

■ 医療機器（自社ブランド）

■ 医療機器（CDMO）

(百万円)



● Q3売上高実績（為替レート：¥145/\$）

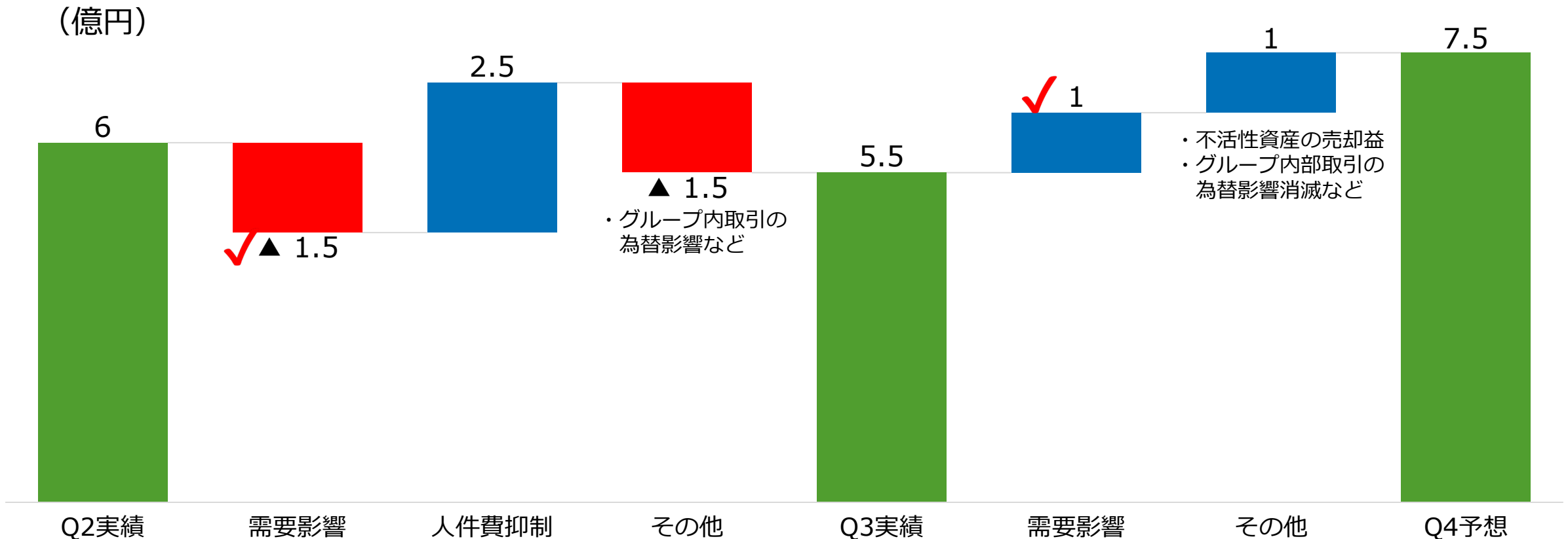
● 医療機器（CDMO）：顧客の販売不振により当社への需要が停滞

● Q4売上高予想（想定為替レート：¥140/\$）

● 医療機器（CDMO）：需要回復（現地通貨ベース）

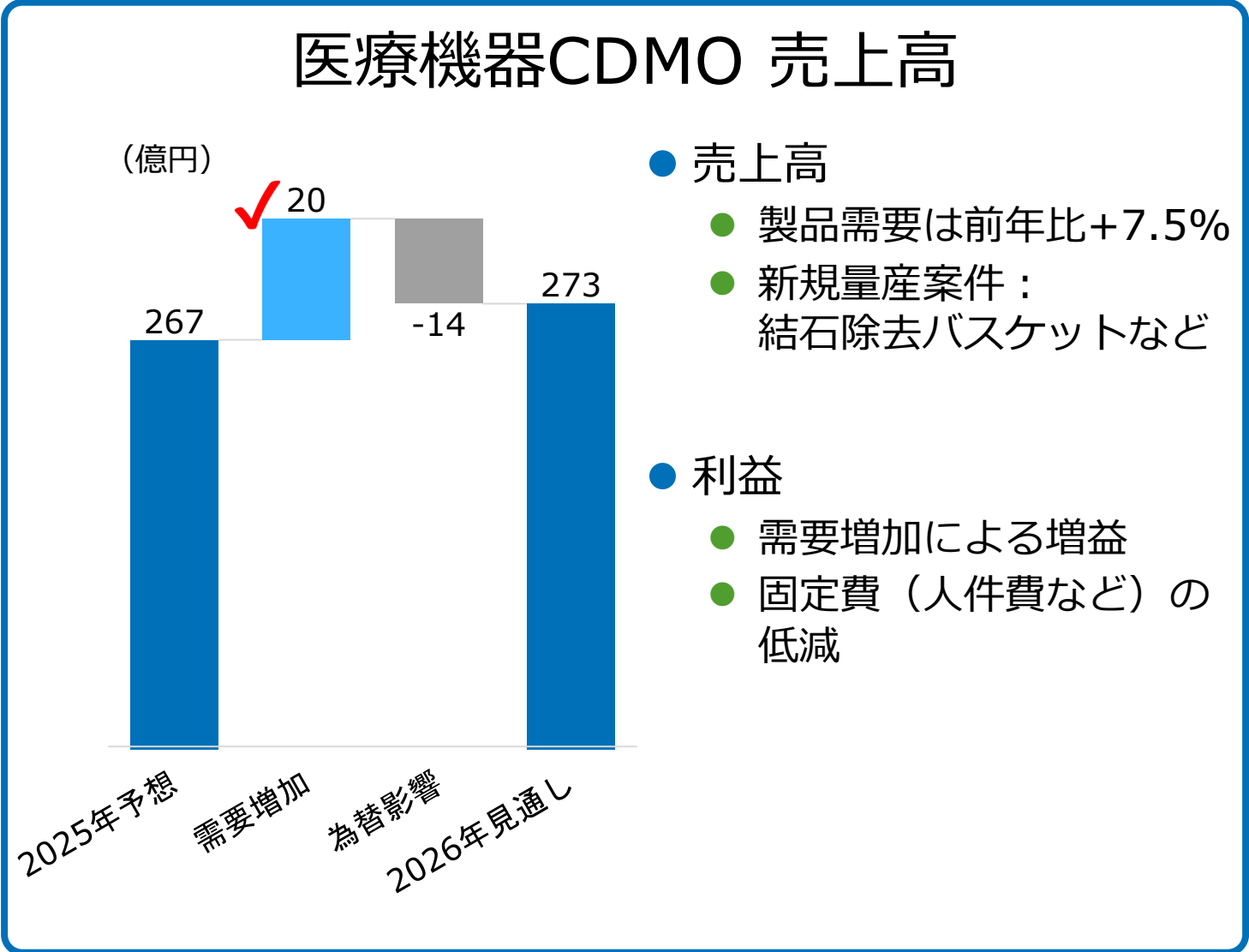
メディカルテクノロジー： 営業利益 増減益分析

- Q3実績（Q2比）： 医療機器CDMOで需要停滞
- Q4予想（Q3比）： 医療機器CDMOで需要が改善



医療テクノロジー：2026年の展望

売上高		
2025年予想 (為替レート：¥146/\$) → 2026年見通し (為替レート：¥140/\$)		
460億円 → 460-470億円		
営業利益率		
2025年予想 5.7% → 2026年見通し 7.0～8.0%		
分野	用途	需要トレンド
医療機器CDMO	低侵襲医療用の手術機器など	➡
医療機器 自社ブランド	心電用電極など	➡
ビジネスメディア	印刷製品	➡

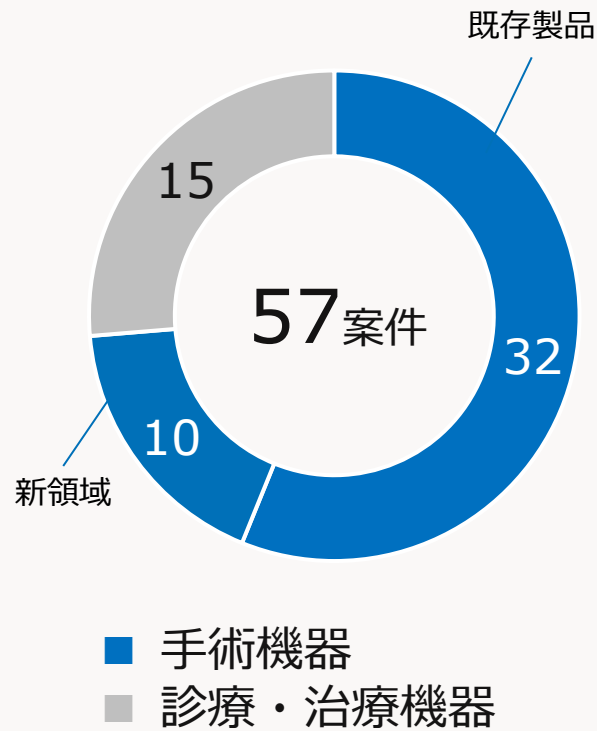
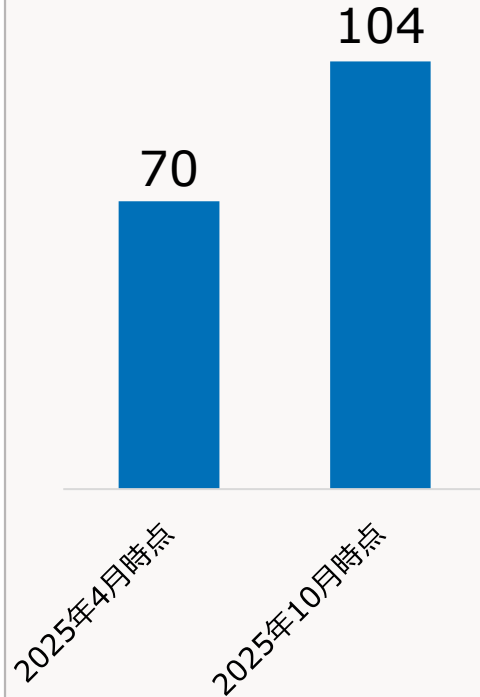


医療機器CDMO パイプライン案件が拡大

- 豊富なパイプラインが中期的な成長を実現

パイプライン案件（2025年10月時点）

売上高 総額※
(億円)

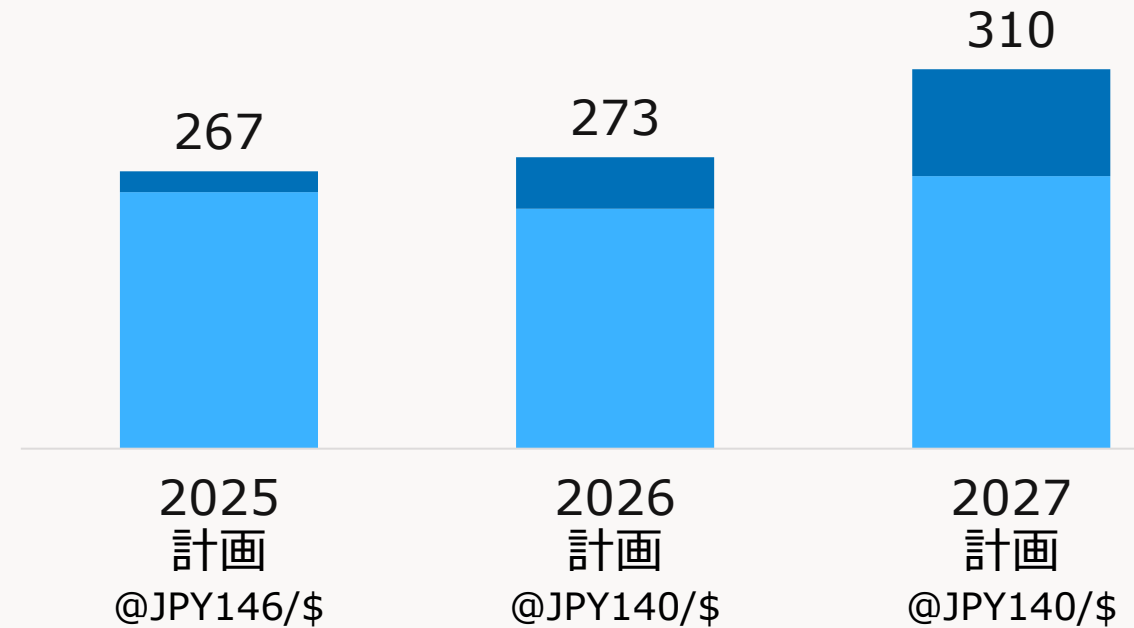


※ 量産3年目に予想される年間売上高の合計値

パイプライン案件の売上高貢献

■ パイプライン案件の貢献額
■ 既存案件

(億円)

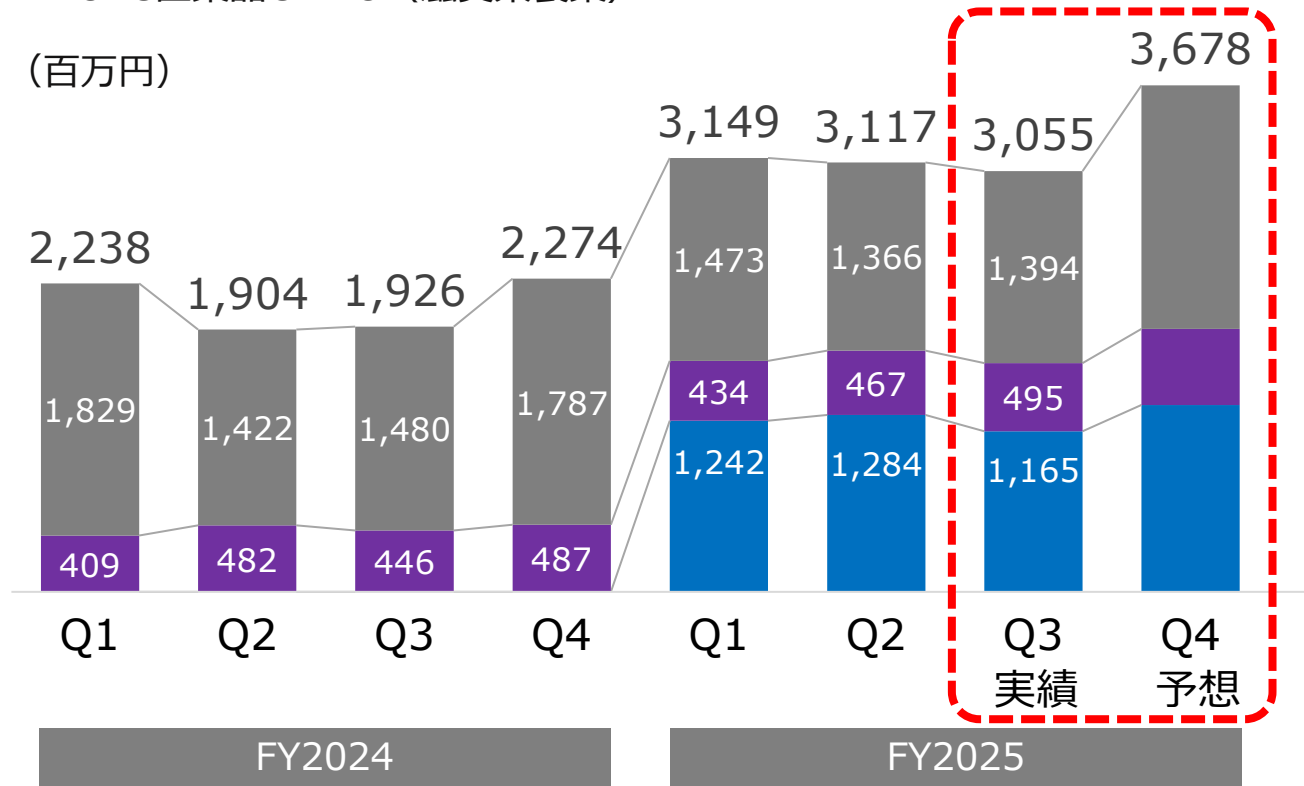


その他：2025Q3実績、Q4予想

四半期別 売上高

- 情報コミュニケーションなど
- 医療用医薬品など
- OTC医薬品CDMO（滋賀県製薬）

(百万円)



● Q3売上高実績（為替レート：¥145/\$）

- 医薬品： 堅調、一部の需要がQ4へ後ろ倒し

● Q4売上高予想（想定為替レート：¥140/\$）

- 医薬品： 堅調に加え、Q3からの需要後ろ倒しによる増加

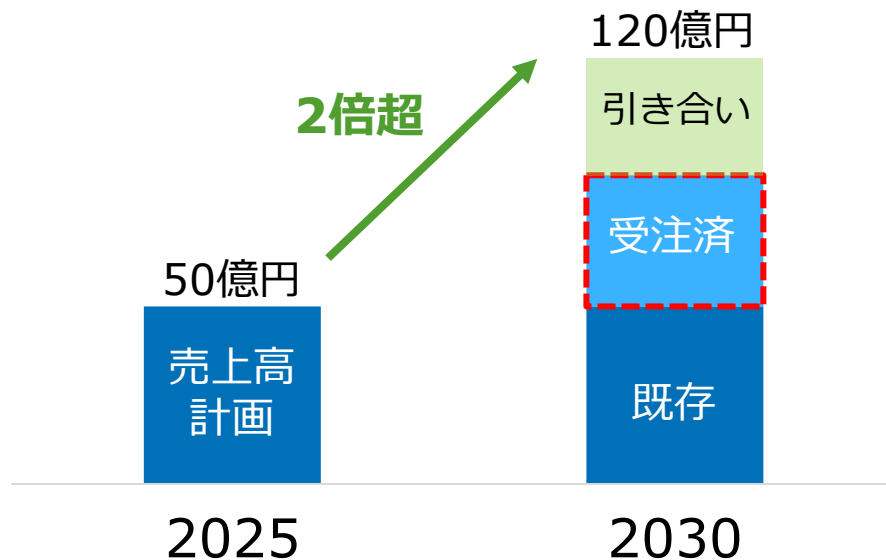
OTC医薬品CDMOアップデート

●受注済案件が拡大

- NISSHAグループ化による知名度・信頼性の向上
- 生産能力拡張への期待を背景とした受注増加

●生産能力拡張の増産投資を決定

- 1工場から2工場体制へ
- かつてデバイス事業の生産拠点だった津工場（クリーンルーム仕様）をOTC医薬品CDMOに転用



2025年12月期 業績計画

Leaders in Trusted Technologies

(百万円)

	前回計画（8/6発表）			今回計画（11/11発表）		
	FY2025 通期 計画	FY2025 H1 実績	FY2025 H2 計画	FY2025 通期 計画	FY2025 H1 実績	FY2025 H2 計画
売上高	✓ 190,800	97,049	93,751	✓ 191,300	97,049	94,251
産業資材	74,300	37,570	36,730	74,300	37,570	36,730
デバイス	56,600	29,752	26,848	58,000	29,752	28,248
メディカルテクノロジー	46,500	23,459	23,041	46,000	23,459	22,541
その他	13,400	6,267	7,133	13,000	6,267	6,733
うち、医薬品	6,900	3,427	3,473	7,000	3,427	3,573
営業利益	✓ 6,600	2,693	3,907	✓ 3,800	2,558	1,242
営業利益率	3.5%	2.8%	4.2%	2.0%	2.6%	1.3%
産業資材	4,400	2,169	2,231	3,400	※1 2,107	1,293
デバイス	2,200	1,097	1,103	2,000	1,097	903
メディカルテクノロジー	3,200	1,267	1,933	2,600	1,267	1,333
その他	700	365	335	300	※1 291	9
調整額	▲ 3,900	▲ 2,205	▲ 1,695	▲ 4,500	▲ 2,205	※2 ▲ 2,295
税引前利益	4,600	1,218	3,382	2,200	1,092	1,108
親会社の所有者に帰属する 当期（中間）利益	2,500	129	2,371	0	20	※2 ▲ 20
為替レート（平均）	¥144/\$	¥149/\$	¥140/\$	¥146/\$	¥149/\$	¥142/\$

※1 買収企業のPPA確定による遡及修正を行っています

※2 前頁の津工場の再稼働に関する旧設備の除却費用を含む

(ご参考)
 設備投資・減価償却費及び償却費・M&A投資・
 研究開発費（2025年）

（百万円）

	第1四半期 (1-3月) 実績	第2四半期 (4-6月) 実績	第3四半期 (7-9月) 実績
設備投資	3,033	3,413	2,728
減価償却費 及び償却費	2,506	2,464	2,689
M&A投資	9,500	291	0
研究開発費	1,034	1,051	1,033

Leaders in Trusted Technologies

本プレゼンテーションに掲載されている情報および決算説明会・カンファレンスで提供される情報のうち業績の目標、計画、見通し、戦略、その他過去の事実ではない情報については、現時点で入手可能な情報に基づいて当社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含みます。実際の業績は、経済動向、市場需要、為替の変動などのさまざまな要因によって大きく変わる可能性があります。